

キャラクター名
天羽 紫織(あまはね しおり)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	高校生	カヴァー	
	モルフェウス			18歳		
オプション			年齢	18歳	性別	姉
覚醒	素体	衝動	飢餓	初期侵食率	30	%
出自	親の理解	経験	死と再生	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	0	0	1			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	3	
運転:	1		芸術:	1		知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
innfinity wepon	白兵	5r+3	3	27		浸食7
100↑	白兵	8r+3	3	9		
	白兵	7r+3	3	29		@7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
UGNボディアーマー	12	8			

所持品	
スマホ	
思い出の1品(弟の写真入りロケット)	
バイク	
コネ: 噂好きの友人	
一眼レフカメラ	

合計装甲: 8 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
天羽 光太	P 純愛	N 不安		
父親	P 親近感	N 劣等感		
甲野 新	P 連帯感	N 不安		
四宮くん	P 慕情	N 不信感		
	P	N		
支部長	P 尊敬	N 不安		
アリウスさん	P 好意	N 恥辱		

最大財産P: 10 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト(モル)	2	2	-	-	-	-	-	
効果: C値を-lv								
インフィニティウェポン	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 武器生成(攻+[lv+7], G値3)								
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 装甲無視。ただし-1D								
ハンティングスタイル	2	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動(1シーンにlv回まで)								
フルパワーアタック	3	4	セットアップ	至近	自身	自動	80%	
効果: 白兵の攻+[lv*5]。ただし行動値が0に								
鷹の翼	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン中ドッジに+1D(飛行状態になる)								
咎人の剣	3	4	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果: インフィニティウェポンでの攻+lv*5								
獣の王	1	4	メジャー	武器	単体	対決	100%	
効果: 1シナリオにlv回相手にリアクションさせない								
体型維持	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: どれだけ食べても太らない! 素敵!								
壁抜け	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 文字通り壁抜け出来る								
折りたたみ	2	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: Lv個まで折り畳んで持ち歩ける								
猫の瞳	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 暗視								
効果:								

「ええ、気にしないでください。これもあの子の日常を守ることに繋がりますから」

UGN小箱島支部に協力するオーヴァードの少女。肉体を変化させることによる人間離れした身体能力や物体を変化させる能力を持つ。

「そっか……私のこの力は……この『特別』はあの子や他の誰かを守るための力なんだ……」

7年前、治療法の確立していない未知の奇病に侵されその治療のためにある治療法を試すこととなった。その治療法とは、レネゲイドウィルスを変性させることによって病の原因を根絶させる事が出来るのではないかという仮説の元行われる実験であった。

結果として奇病は完治した。しかし彼女に残されたのは人間ではなくなってしまった現実と他の人とは違うという孤独感だけであった。

そんな彼女を救ったのは父の教えと産まれてくる弟の存在であった。□□□□□□□□□□

「ああ……こー君は今日もかわいいなあ……」

弟の存在が彼女の心を救うきっかけになった、しかしそのためか弟の光太に対しては度が過ぎた愛情を見せるといった一面も……□□□□□□□□□□